



佐賀 会報誌

葉がくれ LC

337-C地区 ガバナー L馬場 馨 提言

『夢・希望・感動』

第35代 会長 L安永 栄助 スローガン

『諸人一和の奉仕』



『葉隠発祥の地』を清掃奉仕するライオンズ

We Serve

早期例会・清掃活動実施

(市民環境保全委員会)

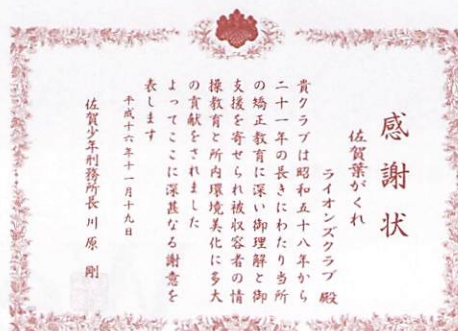
日の出を待たずに『葉隠発祥の地』の清掃奉仕に精を出すライオンズ。(2004.11.12、AM6:30)



佐賀少年刑務所へ花苗を贈呈

(社会福祉委員会)

21年も続く佐賀少年刑務所への花苗贈呈、今年もノースポール100株、パンジーなど800株を贈りました。所長から真心の感謝状を授受しました。(2004.12.19)





クリスマス家族会の開催

(計画委員会)

2004.12.22、クリスマス家族会を催しました。家族同志で親睦を深め、ライオンから家族に感謝の意を表す年1回の夕べでした。184名の参加を得て大盛況でした。



L小池英俊の一族郎党



孫達に囲まれたL野口信行



最高齢95歳、
元気で参加頂いた
L中島辰雄ご母君



ちびっ子達へのプレゼント



キャンドルサービスもありました



サンタに扮した
L浦川壽男と
L田中妙子ファミリー

※家族会開幕のはなむけに、お馴染みの郷土芸能「葉隠武士」、「面浮立」を保存会の皆さんによって披露されました。

1R2Z9クラブ新年合同例会の開催

1R2Z9クラブ新年合同例会がありました。参会総勢268名、本クラブからは48名が参加。(2005.1.11)



鏡割り役にL西芳徳の姿が見えます

献血運動の実施

(三献推進委員会)

2005.1.10成人の日にもラージュで献血活動に11名が従事しました。寒さにもめげず11名のライオンが献血要請に一生懸命でした。成果は、99人から39,600mlの献血を受けました。



三献委員L吉田和義も懸命に協力要請

還暦祈願と祝賀会の開催

(計画委員会)

今年、県政界で活躍されているL池田義正が還暦でした。2月3日、伊勢神社で古川和生宮司(本クラブライオン)によって神事を執り行いました。

当日は、前会長L浦山壽男の肝いりで還暦祝賀の会が開かれました。35名のライオンが祝賀に参加されました。



花束を贈るL田中妙子



佐賀コロニー文化祭

(社会福祉委員会)

2005.11.13 第10回コロニー祭でボランティア活動に参加しました。9名のライオンが終日コロニーの皆さんの手伝いをしました。



コロニー祭のカラオケ大会の司会・進行役を務めるL山田英俊

交通安全キャンペーン実施

(市民環境保全委員会)

2005.11.15 佐賀市、同交通安全指導員、同老人クラブ連合会婦人部の皆さんと一緒に交通安全キャンペーンを実施しました。本クラブは多くのライオンの参加を得て「事故なし、違反なし、交通安全の梨」380個を贈り交通安全の啓発運動を展開しました。



啓発に熱心に取り組むL微笑利勝たち



次期地区役員を本クラブから選出

本クラブから3ライオンが次期地区役員に就かれることになりました。ライオン全員で惜しめないバックアップに努めていきます。

次期337-C地区
年次大会委員長



L本田茂昭

次期337-C地区
1R2Z・ZC (ゾーン・チェアパーソン)



L中島辰雄

次期337-C地区
キャビネット副幹事



L小部 功

※なお、次期337-C地区ガバナーに佐賀第一LCのL北島建則が就任されるようになっています。

トピックス

LCIF (ライオンズ国際財団) へ前会長浦山壽男が1,000ドル、クラブから2,000ドルの献金をいたしました。

愛の1円玉募金では9,360円の実績でした。地区ガバナーから礼状が届きました。

スマトラ沖地震による津波災害の被災地へLCIFから500万ドルの支援がされています。

「葉隠武士」

一、月有明の天山に 一期の別れ惜しみつ、

晴れの門出に 武士の

心は躍る三千騎

あーあーあア あーあーあア 三千騎

二、囲む敵勢幾萬ぞ 莞爾と笑めば駒さえも

いななき勇む 葉隠の

われ死ぬことと見つたり

あーあーあア あーあーあア 見つたり

(詩吟) 黎明 槍を措いて 別盃を酌めば

遥かに和す故山 残月の影

三、汝は母をいたわりて 父なきあとを生い立ちつ

やがて桜の 花と咲き

誉れの城を守れかし

あーあーあア あーあーあア 守れかし

四、さらばさらばと発ち出ずる 亀甲城の空明けて

幸先き祝う **勝ち鳥**

鳴けば稲田の霧晴るる

あーあーあア あーあーあア 霧晴るる

(島内 八郎 作詞 ・ 木野 普見雄 作曲)

創作「面浮立」

一、絵馬堂の鬼の面を着た 里の童に驚いて

ヨイヤサ キタサ お馬に乗った敵兵が コリヤ

たまらぬと逃げたげな お尻に帆かけて 逃げたげな

ヨイヤサ キタサ

二、そこで味方の兵(つわもの)が 揃いの鬼の面を着け

ヨイヤサ キタサ 敵の陣屋に攻め入ると コリヤ

そりやまた鬼よと敵兵は 雪崩をうって 逃げたげな

ヨイヤサ キタサ

三、あの山向こうに鬼兵が いるとは一度も聞かなんだ

ヨイヤサ キタサ これ待て逃げるな家来共 コリヤ

卑怯じゃないか大将を 残して行くとは不埒者

ヨイヤサ キタサ

四、浮き足立ったら総崩れ おっとり刀も肩にして

ヨイヤサ キタサ 真っ先逃げるは大将で コリヤ

その後続くはお側付き しんがり行くのは家来共

ヨイヤサ キタサ

五、揃いの鬼の面を着け ヒーヒヤラ ヒヤラ ドンガンガンガン

ヨイヤサ キタサ 笛や太鼓の音も高い

お国自慢の面浮立は こうした謂れであるそうな

ヨイヤサ キタサ

(後藤 道雄 作詞 ・ 石 平三郎 作曲)

発行日 平成17年4月7日

編集 PR・インターネット委員会 L 高祖 満、L 定良 誓信

発行 佐賀葉がくれライオンズクラブ

〒840-0831 佐賀市松原1丁目 佐賀商工会館内

TEL0952-26-6198 FAX0952-26-0950